

第2回 交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する 事故等の防止対策に関する連絡会議 議事次第

平成15年3月27日(木)

10:30~11:30

3号館2階特別会議室

1. 開会
2. 議題
 - (1) SAS問題への対応について(総合政策局)
 - (2) 各交通モードにおける取り組みについて(鉄道局, 自動車交通局, 海事局, 航空局)
 - (3) その他
3. 閉会

配布資料

- 資料1: 睡眠時無呼吸症候群(SAS)問題への対応について(案)
- 資料2: 動力車操縦者の健康管理等について
- 資料3: 事業用自動車の運転者の健康管理等について
- 資料4: 船員の健康管理等について
- 資料5: 睡眠時無呼吸症候群への対応について

資料 1

平成15年3月27日
国土交通省

睡眠時無呼吸症候群（SAS）問題への対応について（案）

—交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の防止対策に関する連絡会議
申し合わせ—

1. 基本的な対応方針

去る2月26日に山陽新幹線で発生したJR西日本の居眠り運転において、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（SAS：Sleep Apnea Syndrome）であったことが判明した。SASは睡眠中に呼吸が止まった状態（無呼吸）が断続的に繰り返される病気であり、その結果質の高い睡眠を十分とれず、覚醒時に強い眠気等を招くことを特徴としており、居眠り運転による事故につながるということが指摘されている。現在、日本における潜在患者は、約200万人という報告もあり、交通機関の運転従事中にこうした症状が発生することに伴う事故を如何に未然に防止するかが大きな問題となっている。

この問題は、鉄道のみならず、陸・海・空の各交通機関に共通する問題であり、安全な交通サービスを安心して国民が享受する上からも一日も早い対策が急がれている。

一方、SASは適切な治療により劇的に症状が改善される病気であり、早期に発見する方法やその治療方法も確立されているとのことから、交通事業関係者にとっては、交通安全の確保を図る観点で、運転従事者のSASを早期に発見し、適切な治療の実施継続と併せ厳正な健康管理の下で運転業務に携わる運行管理体制を確立することが極めて重要である。

なお、効果的に対策を実施するため、各交通機関の特性を十分考慮することが必要であり、今般、本問題への対応が急がれたことから、既に各交通機関ごとに対策を開始しているところであるが、「交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の防止対策に関する連絡会議」における検討を踏まえ、今後、以下の「2. 交通機関ごとの具体的な対応策」に示すとおり、総合的に対策を推進する。

有効な安全対策の前提は、潜在的なSAS運転従事者の早期発見と、適切な治療の実施継続であることに鑑み、運転従事者に対する「SAS問題」への認識向上の取り組みとSAS検診の促進及び運転従事者が「SASであるとの診断」を得た場合には速やかに医療専門家の治療と指導による厳正な健康管理の下に置く等の措置により、安全な交通を確保する運行管理体制を整備するよう交通事業関係者への周知と指導の徹底を図る。

その際、SAS問題対策として、乗務資格の喪失等の措置をとらざるを得ない場合は別として、「SASであると診断」された者に対し、不利益な措置とならないよう十分留意する。

また、言うまでもないが、SAS問題への対応のみならず、あわせて飲酒運転の防止など交通安全確保について引き続き所要の措置を講じるよう指導の徹底を図る。

2. 交通機関ごとの具体的な対応策

(1) 鉄軌道交通関係

- ① 地方運輸局を通じて鉄軌道事業者（運転従事者3万7千人）に対して、SAS等に起因する可能性のある事故事例等を再調査するとともに、これらの症状に対する認識を新たにし、健康管理や対応等について必要な措置を講ずるよう指導。
- ② 鉄道局とJR各社や民鉄事業者の代表者の安全担当部長等から構成される鉄道保安連絡会議を開催して、各社の取組状況等を確認するとともに、SAS等に関する省内の検討状況や、必ずしもこの病気と診断されたことのみで運転従事者の資格を喪失させるものではないが、速やかに的確な対応をとる必要のあることを説明。
- ③ 上記①及び②を踏まえ、鉄軌道事業者においては、専門医の意見を踏まえ、社員に対してSASの正しい知識を啓蒙すること、チェックシートの活用などによる自己評価・申告を行える環境を整備すること、及び必要な場合には医師の診断・検査が円滑に進むよう自社の病院や診療所等に診断や治療に必要な設備の充実を図ることについて検討を行い、それぞれ準備を進めており、今後とも適切な対応をとるよう徹底。

(2) 自動車交通関係

- ① 専門医の指導を受け、SASの症状、自己判断方法、診断・治療方法等について自動車運送事業者・運転者向けに平易にまとめたビジュアルなSAS対応マニュアルを作成。

SASの診断・治療が可能な医療機関について情報収集を実施し、全国の約500の医療機関リストを作成。今後、対応可能な医療機関の拡大に応じてリストを改訂。
- ② 上記①のSAS対応マニュアルと医療機関リストを事業者団体を通じて全国の自動車運送事業者（運転者数：バス約11万人、タクシー約40万人、トラック約84万人、計約135万人）に配布するほか、業界機関紙等に掲載し、以下のとおりSASに関する健康管理等の徹底を図る。
 - ア. 運転者、運行管理者から人事・労務管理者に至るまで、SASに関する正確な情報を周知徹底。
 - イ. 運転者に対し、早期発見と治療により健康な者と同様な乗務が可能であることを踏まえ、マニュアルに基づく眠気テストによる自己判断と事業者に対する自主的な申告を早期に行うよう指導する。その際、SASであることのみを理由とした不利益な措置に結びつかぬよう配慮し、自己判断や自主的な申告がより一層促進される環境を整備。
 - ウ. 点呼等において運転者の睡眠状況に十分注意し、SASの疑いがあった場合には、乗務への適切な配慮を行うとともに、産業医等を通じ、又は①の医療機関リストに掲載された医療機関での早期診断・治療を指導。
- ③ SASに関する健康管理や対応等に関し、自動車事故対策センターが行う運行管理者等指導講習及び貨物自動車運送適正化事業実施機関が行う巡回指導において指導を徹底。

(3) 海上交通関係

- ① 厚生労働省、船員関係指定医団体等から、SASの症状、簡易な発見方法、治療方法等について情報収集を実施。
- ② 上記①を踏まえて、船舶所有者及び船員（約10万人）に対して、業界機関紙、安全衛生講習、訪船指導時等の適切な機会を捉えて所要の情報を提供し、SASについて正しく理解するとともに、その早期発見、治療等に努めるよう、注意喚起を図る。また、船員法指定医に対して、定期的健康検査の際にSASの早期発見に努めるとともに、治療等について適切に対応するように指導する。さらにSASに知識、経験を有する指定医の協力を得て、船員災害防止協会が簡易にSASを検診できる器具（パルスオキシメータ等）を用いて、巡回して実地指導を行う。
- ③ 上記②の活動を踏まえ、船員の船舶所有者に対する自主的な申告を促進するほか、船員の自主的な申告を踏まえ、適切な対応をとることを船舶所有者に対して指導。

(4) 航空交通関係

- ① 航空関係者に対し、以下のとおり、注意喚起及び健康管理の徹底等を図る。
 - ア 航空事業者及び操縦士（約7千5百人）
 - (ア) SASが航空業務の実施に支障をきたすおそれのある疾患であり、航空身体検査証明基準上も不適合であることを周知徹底。
 - (イ) その一方で、適切な管理を受けることを条件に、SASであっても航空身体検査証明を発給された事例もあることを紹介。
 - (ウ) 日常の健康管理においてSASの徴候、併発症等に十分注意し、SAS等が疑われる場合は精密検査を受けることを指示。
 - (エ) 病的ではない睡眠不足等については、航空身体検査基準上不適合ではないものの、安全上の支障のないよう、日常の健康管理に努めるよう指示。
 - (オ) 特定本邦航空運送事業者、コンピューター会社については、期日を定めて、本件への対応ぶりについての報告を指示。
 - イ 指定航空身体検査医（国土交通大臣の指定を受け、航空身体検査証明を行う医師）

上記ア（ア）及び（イ）に加え、航空身体検査の実施に当たって、SAS等に十分注意して、申請者の既往症のチェック及び問診を実施し、SAS等が疑われる場合は精密検査を受けさせ、その結果を踏まえて判定を行うよう指示。
- ② （財）航空医学研究センターにおいて、航空業務におけるSASの影響、健康管理の際の留意点、航空身体検査時の留意点等について調査研究を開始したところであり、その結果を踏まえ、さらに航空関係者に必要事項を周知する。

(参考1)

S A S 問 題 対 応 経 緯

出 来 事		国土交通省の対応	
2月26日(水)	JR西日本(山陽新幹線)の運転士が運転中に居眠り	2月27日(木)	中国運輸局がJR西日本から事情聴取するとともに、警告書を発出
		2月28日(金)	鉄道局がJR西日本を呼び、嚴重注意
3月2日(日)	JR西日本の運転士が「睡眠時無呼吸症候群」の可能性が高いと発表	3月4日(火)	陸・海・空の関係部局による睡眠障害に関する連絡会議準備会
3月5日(水)	JR西日本の運転士が「睡眠時無呼吸症候群」と診断される	3月5日(水)	鉄道局が動力車操縦者の健康管理についての通達発出
		3月7日(金)	(第1回)交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の防止対策に関する連絡会議
		同 上	海事局が船員の健康管理等についての通達発出
		3月14日(金)	航空局が睡眠時無呼吸症候群等の防止についての通達発出
		3月18日(火)	自動車交通局が事業用自動車の運転者の健康管理等についての通達発出
		3月27日(木)	(第2回)交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の防止対策に関する連絡会議

交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の
防止対策に関する連絡会議の設置について

1. 設置

国土交通省に、交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故等の防止対策に関する連絡会議を設置する。

2. 目的

会議は、交通事業に係る運転従事者の睡眠障害に起因する事故・運転トラブルを防止するため、各事業における要員管理、点呼点検、運転従事者の教育訓練及び健康管理等に関する対策について、情報交換を行う。

3. 主宰及び庶務

会議は、総合政策局参事官（交通安全担当）が主宰し、会議の庶務は、総合政策局参事官付（交通安全担当）において処理する。

4. 構成員

(1) 構成員は以下のとおりとする。

総合政策局参事官（交通安全担当）（座長）

総合政策局技術安全課長

鉄道局技術企画課長

鉄道局技術企画課安全対策室長

自動車交通局総務課安全対策室長

海事局船員労働環境課長

航空局技術部乗員課長

(2) 会議には、上記構成員のほか、必要に応じ、学識経験者、専門的研究機関、交通事業者等の出席を求めることができる。

国鉄技第 173 号

平成 15 年 3 月 5 日

各地方運輸局鉄道部長あて

鉄道局安全対策室長

動力車操縦者の健康管理等について

去る 2 月 26 日、山陽新幹線岡山駅で運転士が居眠り状態で、所定停止位置の手前で停止した事案については、医学的精密検査の結果、当該運転士は、「睡眠時無呼吸症候群」であると診断された。

については、「睡眠時無呼吸症候群」等に起因する可能性のある事故事例等を再調査するとともに、これらの症状に対する認識を新たにし、健康管理や対応等について必要な措置を講じるよう貴局管内の鉄軌道事業者を指導されたい。

第45回鉄道保安連絡会議

1. 日 時:平成15年3月19日(水)15時30分～

2. 出席者:北海道旅客鉄道株式会社 安全推進部長

東日本旅客鉄道株式会社 安全対策部長

東海旅客鉄道株式会社 安全対策部長

西日本旅客鉄道株式会社 安全対策室長

四国旅客鉄道株式会社 安全推進室長

九州旅客鉄道株式会社 安全推進部長

日本貨物鉄道株式会社 安全部長

(社)日本民営鉄道協会 鉄道保安分科会主査(南海電鉄常務)

同 同 副主査(相模鉄道電車部長)

(社)日本地下鉄協会 技術担当参与

第三セクター鉄道等協議会 事務局次長

(財)鉄道総合技術研究所 担当理事

(独)交通安全環境研究所 交通システム研究領域上席研究員

国土交通省 大臣官房技術審議官

同 鉄道局技術企画課長

同 鉄道局施設課長

同 鉄道局技術企画課安全対策室長 等

3. 議 題

○睡眠障害に係る対応について (山陽新幹線運転士居眠り関係)

○韓国地下鉄放火事件に係る対応について

○救急救助安全協議会について (東海道線塚本駅構内での消防士死傷事故関係)

○踏切のこれからの安全対策について

国自総第 5 3 1 号
平成 1 5 年 3 月 1 8 日

(社) 日本バス協会会長
(社) 全国乗用自動車連合会会長
(社) 全日本トラック協会会長 } 殿

国土交通省自動車交通局長

事業用自動車の運転者の健康管理等について

事業用自動車の運転者の健康管理については、脳血管障害や心疾患等によるいわゆる「健康起因」の事故を防止するため、道路運送法及び貨物自動車運送事業法等に基づいて、自動車運送事業者に対し、運転者の健康状態の把握を義務付けており、定期健康診断の受診結果等を踏まえて適切な運行管理を行うよう指導してきているところです。

一方、去る 2 月 2 6 日、山陽新幹線の運転士が居眠り状態となり、岡山駅において所定の停止位置の手前に停止するという事案が発生し、その後の医学的精密検査の結果、当該運転者は、「睡眠時無呼吸症候群」(Sleep Apnea Syndrome: SAS。以下「SAS」という。)であると診断されました。

当該事案については、居眠り運転が病気としての睡眠障害によって発生し得ることが明らかになったという点で、陸海空の交通機関全てに共通する問題としてとらえる必要があります。

つきましては、自動車運送事業においても SAS に起因する居眠り運転や漫然運転による事故の防止を図るため、下記事項について傘下会員事業者に対して周知徹底していただくようお願いします。

記

1. 別添資料「『睡眠時無呼吸症候群』に注意しましょう!」を活用し、SASの主な症状、自己判断方法及び診断・治療方法等についての正確な情報を運転者のほか運行管理者及び人事・労務担当者等全ての関係者に周知すること。
2. SASであっても、早期に発見し適切な治療をすれば、SASでない者と全く同様な乗務が可能であることを踏まえ、運転者に対し、家族等の協力も得てSASの疑いの有無について自己判断を行い、自分がSASではないかと疑った場合には、直ちに申告するよう指導するとともに、運転者が積極的に申告することができるような環境の整備に努めること。
3. 点呼等において、SASに関連する症状の有無についても注意を払い、運転者からSASの疑いについて申告があった場合には、当該運転者の乗務について、余裕をもたせる等の適切な配慮を行うこと。合わせて、当該運転者に対し、産業医、地域産業保健センター又は定期健康診断委託先の医療機関等に相談し、SASと診断された場合には治療を受けるよう指導すること。

国自総第531号の2
平成15年3月18日

地方運輸局長
沖縄総合事務局長 殿

国土交通省自動車交通局長

事業用自動車の運転者の健康管理等について

標記について、別紙のとおり関係団体の長あて通達したので、各局においても、管内関係事業者に対する指導の徹底を図られたい。

国自総第531号の3
平成15年3月18日

自動車事故対策センター理事長 殿

国土交通省自動車交通局長

事業用自動車の運転者の健康管理等について

標記について、別紙のとおり関係団体の長あて通達したので、貴センターが行う運行管理者等指導講習等においても、重点項目として指導されたい。

「睡眠時無呼吸症候群」に注意しましょう！

漫然運転や居眠り運転の原因として、近年、注目を集めているのが「睡眠時無呼吸症候群」(SAS: Sleep Apnea Syndrome) と呼ばれる病気です。SASは、安全運転上も、また、運転者の健康上も見逃すことができない大きな危険を伴う病気で、漫然運転や居眠り運転による事故を防ぐとともに、運転者の健康を維持するためにも早急に治療をしなければなりません。

1. SASとは

SASは、睡眠中に呼吸が止まった状態(無呼吸)が断続的に繰り返される病気です。その結果、十分に睡眠がとれず、日中強い眠気を感じたり居眠りがちになったりする、集中力や活力に欠けるなどの状態になり、漫然運転や居眠り運転により事故などが発生しやすくなります。医学的には、呼吸が10秒以上停止する無呼吸の状態が睡眠中に30回以上生じるか、睡眠1時間あたり無呼吸が5回以上生じるものをいいます。

図1 正常な状態の上気道

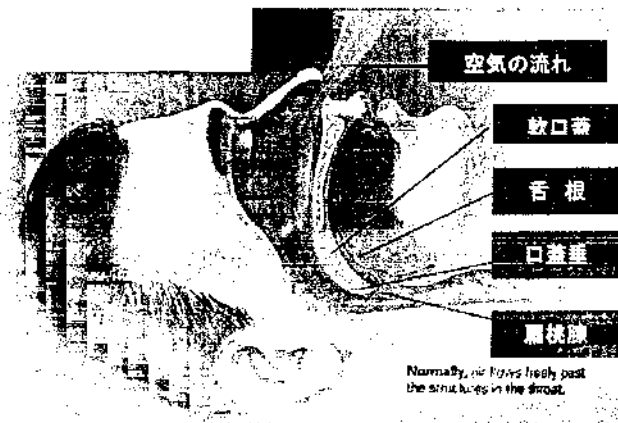
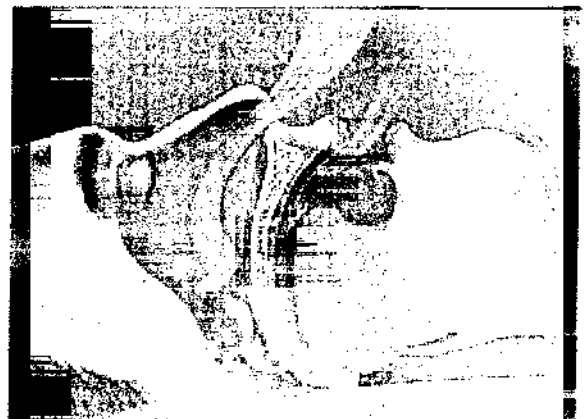


図2 睡眠時無呼吸の状態の上気道



2. SASに関連する症状

SAS患者には、主に次のような症状が見られます。

- ・睡眠中、呼吸が止まる
- ・大きないびきをかく
- ・朝、頭痛がする
- ・日中、強い眠気を感じる
- ・寝ている間頻繁に目が覚める
- ・熟睡感がない
- ・集中力が低下する
- ・夜頻繁にトイレに立つ
- ・不眠症
- ・勃起機能不全(ED)
- ・肥満

3. SASに伴う合併症

SASになると、睡眠時無呼吸のために、血液が固まりやすくなり、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞など重大な合併症を引き起こすおそれがあります。また、高血圧、高脂血症、動脈硬化、不整脈のおそれもあります。

4. SASによる事故

これまでの色々な研究によれば、SASによる居眠り運転で発生する事故は、特に

- ・ひとりで運転中
- ・高速道路や郊外の直線道路を走行中
- ・渋滞で低速走行中

に多いといわれています。また、重症のSAS患者による事故は、短期間に複数回生じることも少なくないといわれています。

アメリカでの調査結果¹によれば、SAS患者の事故率は、健康な人の約7倍というデータが出ています。

5. 病的な眠気の程度を調べる自己判断テスト

SASは、本人が自覚しにくいいため、まず、眠気の程度が病的であるか次のようなテストで自己判断を行ってみてください。

<Epworthの眠気テスト (Epworth Sleepiness Scale) >

状 況	点 数
1. 座って読書しているとき	0 1 2 3
2. テレビを見ているとき	0 1 2 3
3. 他の人もいる公共の場所で動かないで座っているとき (会議に出席したり、映画館にいるときなどです。)	0 1 2 3
4. 他の人が運転する車に乗せてもらって、1時間くらい休憩なしで ずっと乗っているとき	0 1 2 3
5. 事情が許せば、午後に休憩をとるために横になっているとき	0 1 2 3
6. 座って人とおしゃべりしているとき	0 1 2 3
7. お昼ごはん(アルコールは飲んでいないとして)の後に、静かに 座っているとき	0 1 2 3
8. 車を運転中に、渋滞や信号待ちなどのために数分間止まっている とき	0 1 2 3

¹ Findley L: Am Rev Respir Dis 138:337(1988)

- 0：うとうとする（居眠りをする）ことは絶対がない
- 1：ときどきうとうとする（居眠りをする）ことがある
- 2：うとうとする（居眠りをする）ことがよくある
- 3：だいたいいつもうとうと（居眠りを）してしまう

合計11点以上の方は病的な眠気があると考えられ、その原因の1つとしてSASの可能性がります。ただし、合計10点以下でも家族から睡眠中の呼吸停止や大きないびきを指摘されたり、日中強い眠気を感じたことがある人はSASの可能性がります。

6. 医療機関による診断

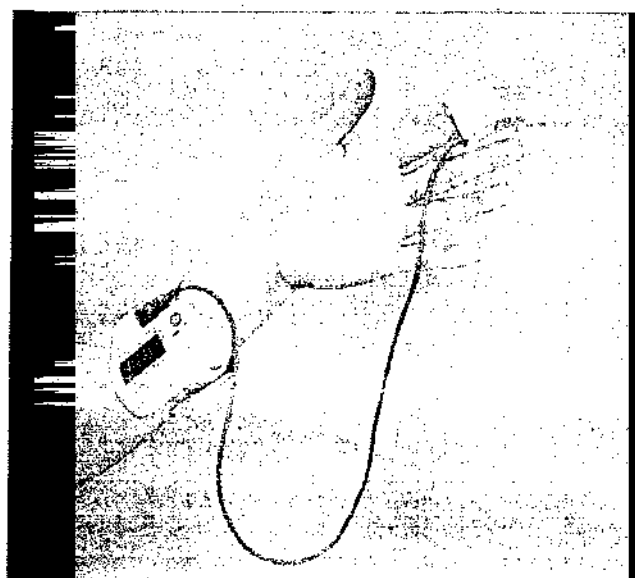
①スクリーニング

2.の「SASに関連する症状」と5.の「病的な眠気の程度を調べる自己判断テスト」の結果によって、自分がSASではないかという疑いが生じた場合には、産業医や地域産業保健センター、定期健康診断委託先の医療機関などを通じて診断を受けてください。医療機関では、いびきの大きさ、無呼吸の有無、日中の眠気、起床時の熟睡感などについて問診を行います。そして、睡眠検査機器（PSG（終夜睡眠ポリグラフ）といいます。）の簡易型のものやパルスオキシメータという機器を使って検査を行います。その内容は、一晩寝ている間の無呼吸の回数や動脈血の酸素量等を測定し、精密な検査が必要かどうかふるいにかけるものです（スクリーニング）。この検査機器は小型で軽量であるため、自宅に持ち帰って検査を行うことができます。

写真1 簡易型PSG（終夜睡眠ポリグラフ）



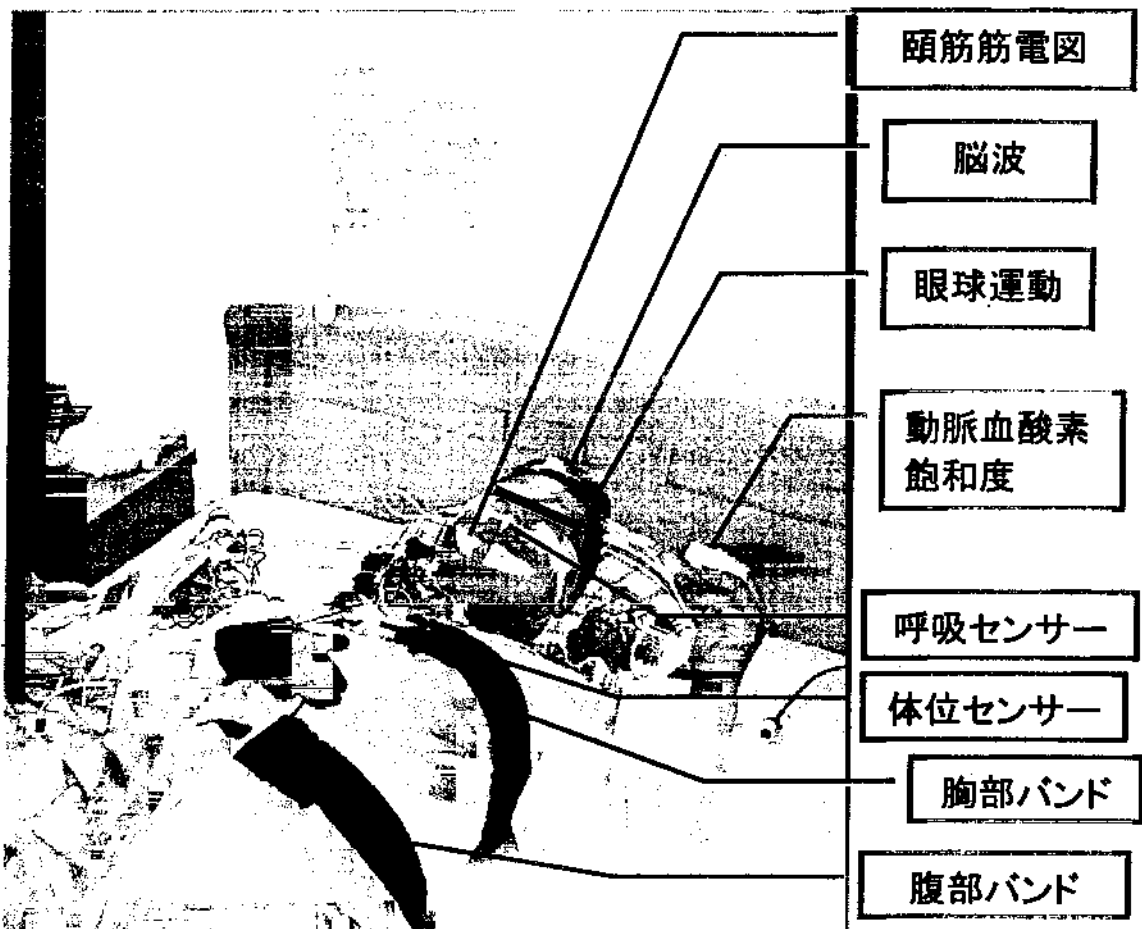
写真2 パルスオキシメータ



②確定診断

簡易型PSGで重症のSASと判断された場合には、直ちに7. 「SASの治療方法」のCPAPによる治療を受けられます。精密な検査が必要と判断された場合には、さらに病院で一晩かけてPSGによる検査を行います。これは、体にいろいろなセンサーを付けて、脳波、心電図、口・鼻からの気流、胸部・腹部の動き、動脈血の酸素量、いびきなどを記録し総合的に解析するものです。この検査により、睡眠障害の有無と、SASであるかどうかの確定診断とその重症度を判定します。

写真3 PSG（終夜睡眠ポリグラフ）



7. SASの治療方法

治療が必要だと判断された場合には、CPAP（シーパップ／経鼻持続陽圧呼吸療法）による治療が効果的です。これは、鼻に簡単なマスクを付け、無呼吸が改善されるように適切な圧力をかけた空気を鼻から持続的に送り込み、上気道を押し広げるといふものです。また、CPAPによる治療は、自宅でも行うことができ、月に一度診察のために通院するだけで済みます。これには、健康保険が適用され、患者の負担は軽減されています。自己負担額は、3割負担の場合、月々5,000円程度です。

写真4 CPAPを装着した状態



他の治療方法としては、下あごを前方に固定することにより上気道を広げて治療するマウスピースというものもあります。また、扁桃の肥大が原因の人は外科的手術が必要となります。さらに、肥満の人は、食事療法などの指導を行い、減量をする必要があります。

8. CPAPによる治療の効果

CPAPによる治療の効果は、治療を始めた最初の1日目の夜から現れ、無呼吸数の減少や動脈血の酸素量の改善が見られます。また、数日間の治療により、日中の強い眠気や居眠りの改善が見られます。さらに、継続的に治療を続けることにより、2.の「SASの症状」が改善されます。

このように、CPAPによる治療を受けるとひどいびきも止まり、無呼吸の状態も起こらなくなります。そのため、夜ぐっすり眠れるようになり、日中強い眠気を感じたり居眠りをしたりすることがなくなり、SASが原因となる漫然運転や居眠り運転による事故を防止することができます。また、集中力が増し、仕事の能率や成果の向上にもつながります。さらに、SASに伴う合併症を予防することもでき、生活全般の質の向上と健康の維持が図られることとなります。

アメリカでの調査結果²によれば、SAS患者の事故率は、CPAPにより継続的な治療を行った場合、大幅に低下し、健康な人と変わらなくなるというデータがでています。

² George CFP: Reduction in motor vehicle collisions following treatment of sleep apnea with nasal CPAP. Thorax 56: 2001

9. 事業者・管理者のみなさんへ

—SASへの対応において事業者・管理者が果たすべき役割—

SASの人が、それを放置したまま運転を続けることは、自分だけでなく他人の命も大きな危険にさらすこととなります。特に、職業運転者は、安全運転が社会的な使命であるわけですから、SASであった場合、運転の仕事が続けていくためには、治療を受けることが必要不可欠です。また、7.「SASの治療方法」と8.「CPAPによる治療の効果」にあるように、SASは治療が比較的容易であり、しかもその結果症状が劇的に改善されます。

従って、事業者は、管理職や人事・労務担当者、運行管理者などが連携し、この病気について、運転者や家族と正確な情報を共有して、日頃から職場や家庭で気軽に話し合える雰囲気づくりをしていくことが重要です。専門医によるセミナーを開くのも一つの方法です。事業者には、運転者や家族と一体となって、この病気に取り組み、SASの疑いがある運転者を早期に把握するとともに、診断と治療につなげていく社会的責任があるのです。

なお、当然のことですが、SASは治療すれば健康な人と同じように安全に運転を続けていくことができるわけですから、SASの疑いがあるから、または、SASと判明したからといって直ちに乗務からはずすなどの差別的な扱いを絶対にはなりません。

SASの診断とCPAPによる治療に対応できる可能性がある医療機関

次の表は、CPAP供給会社の協力を得て、SASの診断とCPAPによる治療に対応できる可能性がある医療機関を平成15年3月18日時点でとりあえず一覧にまとめたものです。今回は時間的制約からここに挙げた医療機関に対する確認が必ずしもとれていません。従って、これらの医療機関で直ちに対応できるとは限りませんし、もちろんこれらの医療機関以外にも対応可能な機関はあると考えられますので、まず、産業医や地域産業保健センター、定期健康診断委託先の医療機関などに相談してください。最寄りの医療機関でも結構です。

なお、この表は、今後、医療機関からの情報などをもとに、必要に応じて見直しを行い、適切なSASの診断とCPAPによる治療を行うことができる医療機関の一覧を作成することとしています。

施設名(診療科)	所在地	電話番号
北海道		
北海道旅客鉄道株式会社 札幌鉄道病院	北海道札幌市中央区北3条東1丁目1番地	011-241-4971
南1条病院(呼吸器内科)	北海道札幌市中央区南1条西13	011-271-3711
札幌医科大学附属病院(耳鼻咽喉科)	北海道札幌市中央区南一条西16丁目291	011-611-2111
エルムの社内科クリニック(呼吸器内科)	北海道札幌市北区北18条西7	011-708-0003
幌南病院(呼吸器内科)	北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目3番40号	011-822-1811
厚別耳鼻咽喉科医院	北海道札幌市厚別区西五条1-6-22	011-894-7003
ウエルネス望洋台医院	北海道小樽市望洋台2丁目2-13	0134-54-1199
函館呼吸器内科クリニック(呼吸器内科)	北海道函館市鍛冶1-14-3	0138-35-6666
函館中央病院	北海道函館市本町33番2号	0138-52-1231
室蘭総合病院	北海道室蘭市山手町3-8-1	0143-25-3111
北海道立釧路病院(内科)	北海道釧路市桜ヶ丘1-4-26	0154-94-2121
帯広厚生病院(呼吸器科)	北海道帯広市西6条南8-1	0155-24-4161
帯広第一病院(内科)	北海道帯広市西4条南15-17	0155-25-3121
国立療養所道北病院(呼吸器内科)	北海道旭川市花咲町7-4048	0166-51-3161
旭川医大呼吸器内科	北海道旭川市緑が丘東2条1-1-1	0166-65-2111
青森県		
弘前大学医学部附属病院(老年科)	青森県弘前市本町53	0172-33-5111
青森県中央病院(呼吸器科)	青森県青森市東道2-1-1	017-726-8111
八戸赤十字病院(第三内科)	青森県八戸市大字田面木字中明戸2	0178-27-3111
秋田県		
高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック(耳鼻咽喉科)	秋田県横手市前子2-4-25	0182-32-2275
秋田赤十字病院	秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢222-1	018-829-5000
医療法人明和会中通総合病院	秋田県秋田市南通みその町3-15	018-833-1122
秋田大学医学部附属病院	秋田県秋田市本道1-1-1	018-834-1111
岩手県		
もりおか静眠堂医院(内科)	岩手県盛岡市駅前通9-5佐川ビル2階	019-604-3377
友愛病院(呼吸器科)	岩手県盛岡市永井12-10	019-638-2222
岩手医科大学附属病院(第三内科)	岩手県盛岡市内丸19-1	019-651-5111
岩手県立北上病院(呼吸器科)	岩手県北上市九年橋3-15-36	0197-64-4351
北上済生会病院(呼吸器科)	岩手県北上市花園町1-6-8	0197-64-7722
宮城県		
佐藤病院(内科)	宮城県仙台市青葉区上杉2-3-17	022-221-5566
仙台厚生病院(呼吸器科)	宮城県仙台市青葉区広瀬町4-12	022-222-6181
東北公済病院(耳鼻咽喉科)	宮城県仙台市青葉区国分町2-3-11	022-227-2211
財団法人広南会広南病院	宮城県仙台市太白区長町南4-20-1	022-248-2131
柴崎内科小児科医院(内科)	宮城県仙台市青葉区八幡4-2-11	022-271-7575
東北労災病院(リウマチ科)	宮城県仙台市青葉区台原4-3-21	022-275-1111
国立仙台病院(呼吸器内科)	宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8	022-293-1111
仙塩総合病院	宮城県多賀城市桜木2-1-1	022-367-4111
仙台循環器病センター	宮城県仙台市泉区本町21-1	022-372-1111
医療法人社団三好耳鼻咽喉科クリニック	宮城県仙台市泉区泉中央1-23-6	022-374-3443
福田内科クリニック	宮城県仙台市泉区泉中央1-17-1	022-374-7550
岡部クリニック 仙台睡眠呼吸検査センター(呼吸器科)	宮城県仙台市泉区南中山2-38-3	022-376-0180
公立刈田総合病院(耳鼻科)	宮城県白石市福岡蔵本字下原沖36	0224-25-2145
東北大学医学部附属病院	宮城県仙台市青葉区星陵町1-1	022-717-7000
仙台社会保険病院(耳鼻科)	宮城県仙台市青葉区堤町3-16-1	022-872-1110
三浦病院(内科・睡眠外来)	宮城県古川市三日町2丁目3-45	0229-22-6656

山形県		
山形県立日本海病院	山形県酒田市あきほ町30	0234-26-2001
こばやしクリニック	山形県東田川郡藤島町大字古郡字長堰111/2-6	0235-64-5355
篠田総合病院(内科)	山形県山形市桜町2-68	023-623-1711
東北中央病院	山形県山形市和合町3-2-5	023-623-5111
山形市立病院済生館(内科)	山形県山形市七日町1-3-26	0236-25-5555
山形大学医学部附属病院(第三内科)	山形県山形市飯田西2-2-2	023-633-1122
山形県立中央病院	山形県山形市青柳1800	023-685-2626
置賜総合病院(呼吸器科)	山形県東置賜郡川西町大字西大塚2000番地	0238-46-5000
福島県		
福島県立会津総合病院(耳鼻咽喉科)	福島県会津若松市城前10-75	0242-27-2151
竹田総合病院(呼吸器科)	福島県会津若松市山鹿町3-27	0242-27-5511
福島赤十字病院(呼吸器科)	福島県福島市入江町11-31	024-534-6101
福島医科大学附属病院(麻酔科)	福島県福島市光が丘1	024-548-2111
大原医療センター(口腔外科)	福島県福島市鎌田中江33	024-554-2001
福島労災病院(呼吸器科)	福島県いわき市内郷綴町沼尻3	0246-26-1111
佐々木内科(呼吸器科)	福島県いわき市泉町3-1-2	0246-73-0345
ささき内科クリニック(呼吸器科)	福島県いわき市泉町3-1-2	0246-75-0081
太田西の内病院	福島県郡山市西ノ内2-5-20	024-925-1188
太田記念病院(睡眠呼吸障害センター)	福島県郡山市中町5番25号	024-925-8875
財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院	福島県郡山市安積町長久保1-10-13	024-946-0808
新潟県		
五十嵐医院	新潟県新潟市大字出戸177-1	0250-22-2721
勤医協下越病院	新潟県新潟市中沢町1-23	0250-22-4711
水原郷病院	新潟県北蒲原郡水原町岡山町13-23	0250-62-2780
新潟大学医学部附属病院(第二内科)	新潟県新潟市旭町通一番町754	025-223-6161
新潟大学歯学部附属病院	新潟県新潟市学校町通2-5274	0252-27-2934
新潟脳神経外科病院	新潟県西蒲原郡黒崎町大字山田3057	025-231-5111
新潟市民病院	新潟県新潟市紫竹山2-6-1	025-241-5151
岡田内科医院	新潟県新潟市幸町7-25	025-244-1367
神保内科医院	新潟県新潟市坂井952-3	025-260-2222
国立療養所西新潟中央病院(呼吸器科)	新潟県新潟市真砂1丁目14番1号	025-265-3171
日本歯科大学新潟歯学部附属病院・歯科(いびき診療センター)	新潟県新潟市浜浦町1-8	025-267-1500
新潟臨港総合病院(呼吸器科)	新潟県新潟市桃山町1丁目114番地1	025-274-5331
相馬神経内科クリニック	新潟県新潟市出来島1-5-22	025-282-2266
新潟中央病院	新潟県新潟市新光町1-18	025-285-8811
寺久保耳鼻咽喉科医院	新潟県西蒲原郡黒崎町山田503-1	025-377-1187
新潟県立新発田病院	新潟県新発田市大手町4-5-48	0254-22-3121
新潟県立坂町病院	新潟県岩船郡荒川町大字下鍛屋589	0254-62-3111
厚生連上越総合病院(内科)	新潟県上越市五智2-1-1	0255-43-3167
三条総合病院	新潟県三条市塚野目5-1-62	0256-32-1131
厚生連刈羽郡総合病院(精神科)	新潟県柏崎市北半田2-11-3	0257-23-2165
新潟県立六日町病院	新潟県南魚沼郡六日町大字六日町636-2	025-772-7111
長岡赤十字病院	新潟県長岡市寺島町297-1	0258-28-3600
厚生連長岡中央総合病院(内科)	新潟県長岡市福住2-1-5	0258-35-3700
佐渡総合病院	新潟県佐渡郡金井町千種113-1	0259-63-3121
田尻内科医院	新潟県佐渡郡金井町中興1115-1	0259-63-6500
長野県		
市立大町総合病院	長野県大町市大字大分へ移管尾町3130	0261-22-0415
荒井医院	長野県長野市稲葉日詰1948-1	026-221-4411
長野赤十字病院	長野県長野市若里5-22-1	026-226-4131
長野中央病院	長野県長野市西鶴賀町1570	026-234-3211
しぶさわ耳鼻科クリニック(耳鼻咽喉科)	長野県須坂市大字日滝4300-3	026-242-7646
菅谷東クリニック	長野県更埴市栗佐1552	026-272-0493
長野赤十字上山田病院	長野県更級郡上山田町温泉3-34-3	026-275-1581
JA松代総合病院(呼吸器内科)	長野県長野市松代町松代183	026-278-2031
厚生連 篠ノ井総合病院(呼吸器内科)	長野県長野市篠ノ井会666-1	026-292-2261
甘利内科・呼吸器科クリニック	長野県長野市篠ノ井会12-2	026-292-4545
長野市民病院	長野県長野市大字富竹1333-1	026-295-1199
清水内科クリニック	長野県長野市若槻東条字蔵ノ町1155-2	026-295-3522
国立療養所東長野病院(呼吸器内科)	長野県長野市上野2-477	026-296-1111
城西病院(内科)	長野県松本市城西1-5-16	0263-33-6400
相澤病院(呼吸器科)	長野県松本市本庄2-5-1	0263-33-8600
信州大学医学部附属病院(呼吸器科)	長野県松本市旭3-1-1	0263-35-4600
松本協立病院(呼吸器内科)	長野県松本市巾上9-26	0263-35-5300
飯田市立病院(呼吸器内科)	長野県飯田市八幡町438	0265-21-1255
前澤病院	長野県駒ヶ根市上穂南11-5	0265-83-2151
市立岡谷病院	長野県岡谷市本町4-11-33	0266-23-8000
諏訪共立病院(呼吸器内科)	長野県諏訪市下諏訪町矢木町214	0266-28-2012

諏訪赤十字病院	長野県諏訪市湖岸通り5-11-50	0266-52-6111
小諸厚生総合病院	長野県小諸市与良町3-2-31	0267-22-1070
市立浅間総合病院(呼吸器内科)	長野県佐久市岩村田1862-1	0267-67-2295
JA佐久総合病院(呼吸器内科)	長野県南佐久郡臼田町197	0267-82-3131
国立長野病院(呼吸器内科)	長野県上田市緑ヶ丘1-27-21	0268-22-1890
JA北信総合病院(呼吸器内科)	長野県中野市西1-5-63	0269-22-2151
石川県		
石川県立中央病院(呼吸器内科)	石川県金沢市鞍月東2-1	076-237-8211
金沢市立病院(呼吸器内科)	石川県金沢市平和町3-7-3	076-245-2600
金沢医科大学病院(呼吸器内科)	石川県河北郡内灘町大学1-1	076-286-3511
富山県		
富山県立中央病院(耳鼻咽喉科)	富山県富山市西長江2-2-78	076-424-1531
富山医科薬科大学附属病院(耳鼻咽喉科)	富山県富山市杉谷2630	076-434-2281
済生会富山病院(呼吸器内科)	富山県富山市楠木33-1	076-437-1111
黒部市民病院(呼吸器内科)	富山県黒部市三日市1108-1	0765-54-2962
済生会高岡病院(耳鼻科)	富山県高岡市二塚387-1	0766-21-0570
群馬県		
群馬大学医学部附属病院(呼吸器科)	群馬県前橋市昭和町3-39-15	027-220-7111
社会保険群馬中央病院(内科)	群馬県前橋市紅雲町1-7-13	027-221-8165
前橋赤十字病院	群馬県前橋市朝日町3丁目21-36	027-224-4585
上武呼吸器内科病院	群馬県前橋市田口町586-1	0272-32-5000
済生会前橋病院(循環器内科)	群馬県前橋市上新田町564-1	027-252-6011
相生会 わかば病院(内科)	群馬県前橋市新前橋町3-3	027-255-5252
群馬県立心臓血管センター(循環器内科)	群馬県前橋市亀泉町甲3-12	027-269-7455
光病院	群馬県藤岡市藤岡2987	0274-24-1234
栃木県		
厚生連下都賀総合病院(呼吸器科)	栃木県栃木市富士見町5-32	0282-22-2551
獨協医科大学病院	栃木県下都賀郡壬生町北小林880	0282-86-1111
自治医科大学附属病院	栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1	0285-44-2111
鷲谷病院(循環器科)	栃木県宇都宮市下荒針町3618	028-648-0484
茨城県		
茨城西南医療センター病院	茨城県猿島郡境町2190	0280-87-8111
水戸赤十字病院(内科)	茨城県水戸市三ノ丸3-12-48	029-221-5177
水戸協同病院	茨城県水戸市宮町3-2-7	029-231-2371
国立療養所晴嵐荘病院(呼吸器内科)	茨城県那珂郡東海村照沼825	029-282-1151
東海村立東海病院	茨城県那珂郡東海村大字舟石川777	029-282-2188
北茨城市立総合病院	茨城県北茨城市大津町北町4-5-15	0293-46-1121
日立総合病院(循環器内科)	茨城県日立市城南町2-1-1	0294-23-1111
志村大宮病院	茨城県那珂郡大宮町313	0295-53-1111
協和中央病院(内科)	茨城県真壁郡協和町門井1676-1	0296-57-6131
筑波学園病院(呼吸器内科)	茨城県つくば市大字上横場2573-1	0298-36-1355
筑波大学附属病院(呼吸器内科)	茨城県つくば市天久保2-1-1	0298-53-3900
鹿島病院	茨城県鹿嶋市平井1129-2	0299-82-1271
鹿島労災病院	茨城県鹿嶋郡波崎町土合本町1丁目9108-2	0479-48-4111
東京都		
東京厚生年金病院	東京都新宿区津久戸町5番1号	03-3269-8111
JR東京総合病院	東京都渋谷区代々木二丁目1番3号	03-3320-2200
慶応義塾大学病院	東京都新宿区信濃町35	03-3353-1211
東京女子医科大学病院	東京都新宿区河田町8-1	03-3353-8111
東海大学医学部附属東京病院(耳鼻咽喉科)	東京都渋谷区代々木1-2-5	03-3370-2321
慈生会病院	東京都中野区江古田3-15-2	03-3387-5421
荻窪病院	東京都杉並区今川3-1-24	03-3399-1101
日本赤十字社医療センター	東京都渋谷区広尾4-1-22	03-3400-1311
東京都職員共済組合青山病院	東京都渋谷区神宮前5-53-3	03-3400-7211
自衛隊中央病院	東京都世田谷区池尻1-2-24	03-3411-0151
東京慈恵医科大学附属病院(呼吸器科)	東京都港区西新橋3-19-18	03-3433-1111
せんぼ東京高輪病院(内科)	東京都港区高輪3-1-1	03-3443-9191
広尾病院	東京都渋谷区恵比寿2-34-10	03-3444-1181
北里研究所病院(耳鼻咽喉科)	東京都港区白金5-9-1	03-3444-6161
NTT東日本関東病院(耳鼻咽喉科)	東京都品川区東五反田5-9-1	03-3448-6111
東京都済生会中央病院	東京都港区三田1-4-17	03-3451-8211
東邦大学医学部附属大橋病院(耳鼻咽喉科)	東京都目黒区大橋2-17-6	03-3468-1251
昭和大学附属豊洲病院	東京都江東区豊洲4-1-18	03-3534-1151
聖路加国際病院	東京都中央区明石町9-1	03-3541-5151
睡眠呼吸障害クリニック	東京都千代田区三崎町2-18-11 堀内三崎町ビル	03-3556-9181
虎の門病院(呼吸器科)	東京都港区虎ノ門2-2	03-3588-1111
東京労災病院	東京都大田区大森南4-13-21	03-3742-7301
東邦大学大森病院	東京都大田区大森西6-11-1	03-3762-4151
医療法人財団城南福祉医療協会大田病院	東京都大田区大森東4-4-14	03-3762-8421
東京女子医科大学附属第二病院(小児科)	東京都荒川区西尾久2-1-10	03-3810-1111

順天堂大学(メンタルクリニック)	東京都文京区本郷3-1-3	03-3813-3111
東京医科歯科大学医学部附属病院	東京都文京区湯島1-5-45	03-3813-6111
東京大学医学部附属病院(老年科)	東京都文京区本郷3-7-1	03-3815-5411
日本医科大学附属病院(第4内科)	東京都文京区千駄木1-1-5	03-3822-2131
帝京大学医学部附属病院(内科)	東京都板橋区加賀2-11-1	03-3963-1211
日大板橋病院(第一内科)	東京都板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8111
大同病院	東京都豊島区高田3-22-8	03-3981-3213
世田谷睡眠呼吸センター	東京都世田谷区南烏山4-12-10 フロンティアビル	03-5315-8210
駒ヶ嶺医院 睡眠呼吸センター	東京都新宿区西新宿4-4-6	03-5333-8595
都立豊島病院	東京都板橋区栄町33-1	03-5375-1234
葛西循環器脳神経病院(呼吸器科)	東京都江戸川区東葛西6-30-3	03-5696-1611
グッドスリープ・クリニック	東京都港区芝大門2-10-1第一大門ビル1F	03-5733-3251
東京都立荏原病院	東京都大田区東雪谷4-5-10	03-5734-8000
大田病院附属 大森中診療所(呼吸器内科)	東京都大田区大森中1-22-2	03-6404-2301
杏林大学医学部附属病院(小児科)	東京都三鷹市新川6-20-2	0422-47-5511
東京都立府中病院(神経内科)	東京都府中市武蔵台2-9-2	042-323-5111
国立精神・神経センター武蔵病院(精神科)	東京都小平市小川東町4-1-1	042-341-2711
きおいクリニック	東京都小平市小川東町1-18-29	042-348-3066
稲城市立病院	東京都稲城市大丸1171	042-377-0931
東京都多摩老人医療センター(呼吸器科)	東京都東村山市青葉町1-7-1	042-396-3811
公立昭和病院(呼吸器科)	東京都小平市天神町2-450	0424-61-0052
国立療養所東京病院(呼吸器科)	東京都清瀬市竹丘3-1-1	0424-91-2111
国立病院東京災害医療センター	東京都立川市緑町3256	042-522-7171
国家公務員共済立川病院	東京都立川市錦町4-2-22	042-523-3131
医療法人社団健全会立川相互病院	東京都立川市錦町1-16-15	042-525-2585
東京医科大学八王子医療センター	東京都八王子市館町1163	0426-65-5611
町田市民病院(呼吸器科)	東京都町田市旭町2-15-41	042-722-2230
神奈川県		
北里大学病院	神奈川県相模原市北里1-15-1	042-778-8111
医療法人社団和光会総合川崎臨港病院	神奈川県川崎市川崎区中島3-13-1	044-233-9336
太田総合病院(耳鼻咽喉科)	神奈川県川崎市川崎区日進町1-50	044-244-0131
帝京大学医学部附属溝口病院(耳鼻咽喉科)	神奈川県川崎市高津区溝口3-8-3	044-844-3333
横浜大センター病院(呼吸器内科)	神奈川県横浜市南区浦舟町3-46	045-261-5656
横浜呼吸器クリニック	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-1 谷川ビル2F	045-317-6005
横浜船員保険病院	神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1	045-331-1251
横浜市民病院(呼吸器科)	神奈川県横浜市保土ヶ谷区岡沢町56	045-331-1961
医療法人社団育成社佐々木病院	神奈川県横浜市鶴見区下末吉1-13-8	045-581-3123
神奈川県立循環器呼吸器病センター	神奈川県横浜市金沢区富岡東6-16-1	045-701-9581
脳血管医療センター(神経内科)	神奈川県横浜市磯子区滝頭1-2-1	045-753-2500
横浜市立大学医学部附属病院(第一内科)	神奈川県横浜市金沢区福浦3-9	045-787-2800
神奈川県立厚木病院(麻酔科)	神奈川県厚木市水引1-16-36	046-221-1570
東海大学医学部附属病院(呼吸器科)	神奈川県伊勢原市望星台	0463-93-1121
藤沢市民病院(呼吸器内科)	神奈川県藤沢市藤沢2-6-1	0466-25-3111
村田内科・外科クリニック	神奈川県藤沢市円行2-18-9	0466-43-8608
茅ヶ崎徳洲会病院(呼吸器内科)	神奈川県茅ヶ崎市幸町14-1	0467-85-1122
千葉県		
柏戸病院(内科)	千葉県千葉市中央区長州2-21-8	043-227-8366
井上記念病院(呼吸器科)	千葉県千葉市中央区新田町1-16	043-245-8800
千葉市立海浜病院	千葉県千葉市美浜区磯辺3-31-1	043-277-7711
山王病院	千葉県千葉市稲毛区山王町166-2	043-421-2221
東邦大学佐倉病院(内分泌科)	千葉県佐倉市下志津564-1	043-462-8811
帝京大学市原病院(呼吸器内科)	千葉縣市原市姉崎3426-3	0436-62-1211
国吉病院(内科)	千葉県夷隅郡夷隅町苅谷1177	0470-86-2311
亀田総合病院(呼吸器内科)	千葉県鴨川市東町929	0470-92-2211
池松武之亮 いびき研究所野田睡眠センター	千葉県野田市中野台226	0471-23-0123
慈恵柏病院(耳鼻咽喉科)	千葉県柏市柏下163-1	0471-64-1111
池松武之亮 いびき研究所柏睡眠センター	千葉県柏市柏1-1-7 池松ビル6F	0471-67-5757
東京歯科大学市川総合病院	千葉県市川市首野5丁目11-13	047-322-0151
小金原病院(内科)	千葉県松戸市小金原6-1-2	047-341-1131
新松戸中央病院(内科)	千葉県松戸市新松戸1-380	047-345-1111
浦安・市川市民病院(内科)	千葉県浦安市当代島3-4-32	047-351-3101
順天堂大学浦安病院(耳鼻咽喉科)	千葉県浦安市富岡2-1-1	047-353-3111
千葉西総合病院(呼吸器内科)	千葉県松戸市金ヶ作107-1	047-384-8111
行徳中央総合病院(内科)	千葉縣市川市行徳駅前1-12-6	047-395-1151
公立長生病院(内科)	千葉県茂原市本納2777	0475-34-2121
日本医科大学附属千葉北総病院(耳鼻咽喉科)	千葉県印旛郡印旛村鎌苅1715	0476-99-1111
旭中央病院(呼吸器内科)	千葉県旭市1326	0479-63-8111
埼玉県		
東埼玉総合病院	埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2-2-11	0480-33-1311

済生会栗橋病院	埼玉県北葛飾郡栗橋町小右衛門714-6	0480-52-3611
埼玉協同病院(呼吸器内科)	埼玉県川口市木曾呂1317	048-296-4771
戸田中央総合病院	埼玉県戸田市本町1丁目19-3	048-442-1111
埼玉県立循環器・呼吸器病センター(呼吸器)	埼玉県大里郡江南町板井1696	048-536-9900
北里研究所メディカルセンター病院(内科)	埼玉県北本市荒井6-30	048-593-1212
自治医大大宮医療センター(耳鼻咽喉科)	埼玉県さいたま市天沼町1-847	048-647-2111
大宮呼吸器科クリニック	埼玉県さいたま市桜木町4-241-1	048-650-2521
東大宮総合病院(内科)	埼玉県さいたま市東大宮5-18	048-684-7111
上尾中央総合病院(内科)	埼玉県上尾市柏座1-10-10	048-773-1111
小川赤十字病院(呼吸器内科)	埼玉県比企郡小川町小川	048-852-1111
獨協医科大学越谷病院(呼吸器内科)	埼玉県越谷市南越谷2-1-50	0489-65-1111
宏仁会小川病院(呼吸器内科)	埼玉県比企郡小川町原川205	0493-73-2750
山梨県		
韮崎市立病院(内科)	山梨県韮崎市本町3-5-3	0551-22-1221
甲府市立甲府病院(内科)	山梨県甲府市増坪町366	055-244-1111
山梨県立中央病院(内科)	山梨県甲府市不死身-1-1	055-253-7111
山梨厚生病院(内科)	山梨県山梨市落合860	0553-23-1311
愛知県		
岡田クリニック(精神科)	愛知県名古屋市中区栄1-7-13	052-212-0025
勝又病院(内科)	愛知県名古屋市中区新栄1-32-22	052-241-0408
愛知医科大学附属病院(睡眠医療センター)	愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又21	052-264-4811
坂文種報徳会病院(耳鼻咽喉科)	愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-6-10	052-321-8171
かいせい病院	愛知県名古屋市中川区月島町9-9	052-362-6469
増子記念病院(内科)	愛知県名古屋市中村区竹橋町35-28	052-451-1307
総合病院南生協病院	愛知県名古屋市中区三吉町6-8	052-611-6111
大同病院	愛知県名古屋市中区白水町9	052-611-6261
中部労災病院(内科・耳鼻咽喉科)	愛知県名古屋市中区港区港明1-10-5	052-654-5511
名古屋大学医学部附属病院(耳鼻科)	愛知県名古屋市中区昭和区鶴舞町65	052-741-2111
亀井内科呼吸器科(内科)	愛知県名古屋市中区新栄町1-3日丸名古屋ビル6F	052-951-2577
中日新聞社健康保険組合中日病院	愛知県名古屋市中区丸の内3-6-38	052-961-2491
末次クリニック	愛知県名古屋市中区東区2-28-24 ヨコタビル203	052-979-7700
豊橋メイッククリニック(睡眠医療センター)	愛知県豊橋市平川南町73	0532-66-1010
愛知医科大学(呼吸器内科)	愛知県愛知郡長久手町岩作21	0561-62-3311
公立陶生病院(呼吸器内科)	愛知県瀬戸市西追分町160	0561-82-5101
藤田保健衛生大学(呼吸器内科)	愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地の98	0562-93-2111
三村医院	愛知県西尾市住吉町3-12	0563-56-0220
豊田地域医療センター 医学部附属病院	愛知県豊田市西山町3-30-1	0565-34-3000
刈谷総合病院(耳鼻咽喉科)	愛知県刈谷市住吉町5-15	0566-21-2450
静岡県		
浜松医科大学医学部附属病院	静岡県浜松市半田山1-20-1	053-435-2111
県西部医療センター(呼吸器科)	静岡県浜松市富塚町328	053-453-7111
浜松耳鼻咽喉科サージセンター	静岡県浜松市天王町1696	053-462-2222
掛川市立総合病院	静岡県掛川市杉谷721	0537-22-6211
静岡赤十字病院(呼吸器科)	静岡県静岡市追手町8-2	054-254-4311
総合病院清水厚生病院	静岡県清水市庵原町578-1	0543-66-3333
協愛医院(静岡)	静岡県富士宮市宮町8-7	0544-26-2710
榛原総合病院(呼吸器科)	静岡県榛原郡榛原町細江2887-1	0548-22-1131
岐阜県		
関中央病院	岐阜県関市平成通2-6-18	0575-22-0012
川村病院(内科)	岐阜県岐阜市芥見大般若1-84	058-241-3311
岐阜市役所岐阜市民病院(内科)	岐阜県岐阜市加島町7-1	058-251-1101
岐阜大学医学部附属病院(耳鼻咽喉科)	岐阜県岐阜市司町40	058-265-1241
三重県		
津生協病院	三重県津市船頭町1721	059-225-2848
三重大学医学部附属病院(第三内科・耳鼻咽喉科)	三重県津市江戸橋2-174	059-232-1111
岩崎病院	三重県津市一身田町333	059-232-2216
国立三重中央病院(呼吸器内科)	三重県久居市明神町2158-5	059-259-1211
三重県立総合医療センター(呼吸器内科)	三重県四日市市日永5450-132	0593-45-2321
二宮病院(内科)	三重県四日市市中部8-15	0593-51-2466
市立四日市病院(呼吸器科)	三重県四日市市芝田2-2-37	0593-54-1111
国立療養所鈴鹿病院(内科)	三重県鈴鹿市加佐登町3-2-1	0593-78-1321
平田循環器病院(内科)	三重県桑名市中央町1-32-1	0594-22-0650
日十八病院(耳鼻咽喉科)	三重県桑名市和泉8-264-3	0594-23-2415
岡波総合病院	三重県上野市桑町1734	0595-21-3135
山田赤十字病院	三重県度会郡御園村高向810	0596-28-2171
尾鷲総合病院(内科)	三重県尾鷲市上野町5-25	05972-2-3111
福井県		
福井赤十字病院(呼吸器科)	福井県福井市月見2丁目4番1号	0776-36-3630
福井医科大学病院	福井県吉田郡松岡町下合月23-3	0776-61-3111

大阪府		
北野病院	大阪府大阪市北区扇町2丁目4-20	06-6312-1221
ますたに呼吸器クリニック	大阪府大阪市都島区片町1-5-4 栄ビル4F	06-6351-2322
大阪回生病院(睡眠医療センター)	大阪府大阪市北区豊崎4丁目6番6号	06-6371-6234
済生会中津病院	大阪府大阪市北区芝田2-10-39	06-6372-0333
関西電力病院(神経内科)	大阪府大阪市福島区福島2-1-7	06-6458-5821
大阪暁明館病院	大阪府大阪市此花区春日出中1-22-12	06-6462-0261
大野記念病院(内科)	大阪府大阪市西区南堀江1-26-10	06-6531-1815
京谷クリニック(精神科)	大阪府西区阿波座1-6-13 カーニープレイス本町3	06-6531-4159
阪和住吉総合病院	大阪府大阪市住吉区南住吉3-2-9	06-6606-6313
大阪鉄道病院(呼吸器科)	大阪府大阪市阿倍野区松崎町1-2-22	06-6628-2221
東大阪生協病院	大阪府東大阪市長瀬町1-7-7	06-6727-3131
大阪けいさつ病院	大阪府大阪市天王寺区北山町10-31	06-6771-6051
国立循環器センター	大阪府吹田市藤白台5-7-1	06-6833-5012
かない耳鼻咽喉科	大阪府豊中市曾根西町1-10-7	06-6854-8733
大阪大学医学部附属病院(精神科)	大阪府吹田市山田丘2-15	06-6879-5111
敬仁会病院(耳鼻咽喉科)	大阪府守口市八雲東町2-47-12	06-6906-9000
大阪市立総合医療センター(小児科)	大阪府大阪市都島区島本通2-13-22	06-6929-1221
済生会野江病院(呼吸器内科)	大阪府大阪市城東区今福東2-2-33	06-6932-0401
関西医科大学附属病院(循環器内科)	大阪府守口市文園町10-15	06-6992-1001
医療法人大道会大道病院	大阪市城東区東中浜1-3-17	06-967-7111
国立療養所近畿中央病院(呼吸器内科)	大阪府堺市長曾根町1180	0722-52-3021
近畿大学堺病院(神経内科)	大阪府堺市原山台2-7-1	0722-99-1120
近畿大学医学部附属病院(第四内科)	大阪府大阪狭山市大野東377-2	0723-66-0221
白井病院	大阪府泉南市新家2776	0724-82-2011
府中病院(呼吸器科)	大阪府和泉市肥子町1-10-17	0725-43-1234
ペガサス馬場記念病院(神経内科)	大阪府堺市浜寺船尾町東4-244	0725-40-2010
愛仁会高槻病院(内科)	大阪府高槻市古管部町1-3-13	0726-81-3801
大阪医科大学附属病院(耳鼻咽喉科・精神)	大阪府高槻市大学町2-7	0726-83-1221
星ヶ丘厚生年金病院	大阪府枚方市星丘4丁目8番1号	072-840-2641
大阪府立羽曳野病院(呼吸器科)	大阪府羽曳野市はびきの3-7-1	0729-57-2121
八尾徳州会総合病院	大阪府八尾市久宝寺3-15-38	0729-93-8501
和歌山県		
日赤和歌山医療センター(呼吸器科)	和歌山県和歌山市小松原通4-20	0734-22-4171
和歌山医科大学附属病院	和歌山県和歌山市紀三井寺811-1	0734-47-2300
国立療養所和歌山病院(呼吸器科)	和歌山県日高郡美浜町和田1138	0738-22-3256
奈良県		
国立療養所 西奈良病院(精神科)	奈良県奈良市七条2-789	0742-45-4591
天理市立病院	奈良県天理市富堂町300-11	0743-63-1821
天理よろづ相談所病院	奈良県天理市三島町200	0743-63-5611
奈良県立医科大学附属病院	奈良県橿原市四条町840	0744-22-3051
滋賀県		
豊郷病院(呼吸器科)	滋賀県犬上郡豊郷町大字八目12	0749-35-3001
市立長浜病院	滋賀県長浜市大茂亥町313	0749-68-2300
社会保険滋賀病院(耳鼻咽喉科)	滋賀県大津市富士見台16-1	077-537-3101
滋賀県立成人病センター(内科)	滋賀県守山市守山5-4-30	077-582-5031
京都府		
第二赤十字病院(呼吸器科)	京都府京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町	075-231-5171
康生会 武田病院(内科)	京都府京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町841-5	075-361-1351
洛和会音羽病院(耳鼻咽喉科)	京都府京都市山科区名神東インター横	075-593-4111
京都大学医学部附属病院(呼吸器科)	京都府京都市左京区聖護院川原町54	075-751-3111
高雄病院(内科)	京都府京都市左京区梅ヶ畑畑町3番地	075-817-0245
公立南丹病院	京都府船井郡八木町大字八木小字上野25番地	0771-42-2510
京都府立与謝の海病院	京都府与謝郡岩滝町男山481番地	0772-46-3371
舞鶴共済病院(呼吸器科)	京都府舞鶴市字浜1035	0773-62-2510
宇治武田病院(睡眠時無呼吸外来)	京都府宇治市宇治宇文字24-1	0774-25-2500
国立療養所南京都病院(呼吸器科)	京都府城陽市中芦原11番地	0774-52-0065
兵庫県		
兵庫県立尼崎病院(内科)	兵庫県尼崎市東大物町1-1-1	06-6482-1521
神戸労災病院(呼吸器内科)	兵庫県神戸市中央区籠池通4-1-23	078-231-5901
神戸通信病院(呼吸器内科)	兵庫県神戸市中央区上筒井通6-2-43	078-232-7516
神戸市立中央市民病院	兵庫県神戸市中央区港島中町4-6	078-302-4321
神戸大学医学部附属病院(呼吸器内科)	兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2	078-341-7451
平田医院(内科)	兵庫県神戸市中央区菊水町8-4-8	078-521-7732
神戸協同病院(睡眠外来)	兵庫県神戸市長田区久保町2-4-7	078-641-6211
医療法人三友会若宮病院	兵庫県神戸市須磨区衣掛町3-1-30	078-732-1668
国立神戸病院(呼吸器内科)	兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1	078-791-0111
西神戸医療センター(呼吸器内科)	兵庫県神戸市西区靴台5-7-1	078-997-2200
入江病院	兵庫県姫路市飾磨区英賀春日町2丁目25	0792-37-7347

共立病院	兵庫県姫路市市川台3-12	0792-85-3377
西脇市民病院(循環器内科)	兵庫県西脇市下戸田652-1	0795-22-0111
公立豊岡病院	兵庫県豊岡市立野町6-35	0796-22-6111
公立八鹿病院(内科)	兵庫県養父郡八鹿町八鹿1878-1	0796-62-3135
広島県		
広島市民病院(耳鼻咽喉科)	広島県広島市中区基町7-33	082-221-2291
津谷内科呼吸器科クリニック(いびき・睡眠障害センター)	広島県広島市東区牛田早稲田1-6-3	082-221-5463
吉島病院(耳鼻科)	広島県中区紙屋町1-5-7	082-241-2167
たかの橋中央病院	広島県広島市中区国泰寺間町2-4-16	082-242-1515
山崎病院	広島県東区上温品1-24-9	082-280-1234
呉共済病院(内科)	広島県西中央2-3-28	0823-22-2111
中国労災病院(呼吸器内科)	広島県呉市広多賀谷1-5-1	0823-72-7171
広島市立安佐市民病院(内科)	広島県広島市安佐北区可部南2-1-1	082-815-5211
医療法人社団徳照会セオ病院	広島県福山市住吉町4-1	084-924-2233
太田記念病院(内科)	広島県福山市松浜町1-13-38	0849-31-8650
医療法人社団日本鋼管福山病院	広島県福山市大門町津之下1840	084-945-3106
山口県		
済生会 下関総合病院(内科)	山口県下関市貴船町3-4-1	0832-31-5201
山口大学医学部附属病院(耳鼻咽喉科)	山口県宇部市大字小串1144	0836-22-2111
国立療養所山陽病院(内科・呼吸器科)	山口県宇部市東岐波685	0836-58-2300
島根県		
国立療養所松江病院(呼吸器科)	島根県松江市上乃木町5-8-31	0852-21-6131
松江生協病院	島根県松江市西津田8-8-8	0852-23-1111
松江赤十字病院(呼吸器科)	島根県松江市母衣町200	0852-24-2111
国立浜田病院(耳鼻咽喉科)	島根県浜田市黒川町3748	0855-22-2300
済生会江津総合病院(内科)	島根県江津市江津町1551	0855-52-2550
鳥取県		
国立療養所鳥取病院(精神科)	鳥取県岩美郡国府町新通3-301	0857-22-4121
国立療養所西鳥取病院(呼吸器科)	鳥取県鳥取市三津876	0857-59-1111
倉吉病院	鳥取県倉吉市山根43	0858-26-1011
鳥取大学医学部附属病院(耳鼻咽喉科/内)	鳥取県米子市西町36-1	0859-33-1111
岡山県		
倉敷記念病院(神経内科)	岡山県倉敷市中島831	086-165-0011
岡山大学医学部附属病院(精神神経科)	岡山県岡山市鹿田町2-5-1	086-223-7151
岡山済生会病院(耳鼻咽喉科)	岡山県伊福町1-17-18	086-252-2211
岡山中央病院(睡眠外来)	岡山県伊島北町6-3	086-252-3224
岡山労災病院(呼吸器内科)	岡山県築港緑町1-10-25	086-262-0131
岡山協立病院(内科)	岡山県岡山市赤坂本町8-10	086-272-2121
玉野三井病院	岡山県玉野市玉3-2-1	0863-31-4187
倉敷中央病院(内科)	岡山県倉敷市美和1-1-1	086-422-0210
倉敷第一病院(内科)	岡山県倉敷市老松町5-3-10	086-424-1000
三菱水島病院(内科)	岡山県倉敷市水島高砂町6-1	086-444-5111
川崎医科大学附属病院(呼吸器内科)	岡山県倉敷市松島577	086-462-1111
倉敷市立児島市民病院(内科)	岡山県倉敷市小島駅前2-39	086-472-8111
国立療養所南岡山病院(呼吸器内科)	岡山県都窪郡早島町大字早島4066	086-482-1121
笠岡第一病院(内科)	岡山県笠岡市横島1945	0865-67-0211
津山中央記念病院	岡山県津山市二階町71	0868-22-6111
岡村一心堂病院(内科)	岡山県岡山市西大寺南2-1-7	086-942-9900
香川県		
三豊総合病院	香川県三豊郡豊浜町姫浜708	0875-52-3366
高松赤十字病院(内科)	香川県高松市番町4-1-3	0878-31-7101
社会福祉法人恩賜財団香川県済生会病院	香川県高松市桜町1-16-4	087-833-1551
高松市民病院(内科)	香川県高松市宮脇町2-36-1	0878-34-2181
国家公務員共済 高松病院(内科)	香川県高松市天神前4-18	087-861-3261
医療法人社団田原内科医院	香川県高松市松縄町41-5	087-867-1766
香川医科大学医学部附属病院(内科)	香川県木田郡三木町大字池戸1750-1	0878-98-5111
徳島県		
阿南中央病院	徳島県阿南市宝田町川原2番地	0884-22-1313
阿南共栄病院	徳島県那賀郡羽ノ浦町大字中庄字蔵ノホケ36	0884-44-3131
徳島赤十字病院(内科)	徳島県小松島市中田町新開28-1	08853-2-2555
徳島大学医学部附属病院(第三内科)	徳島県徳島市蔵本町2-50-1	088-631-3111
徳島県立中央病院(内科)	徳島県徳島市蔵本町1-10-3	0886-31-7151
高知県		
高知市立市民病院	高知県高知市丸ノ内1-7-45	088-822-6111
清生園病院(睡眠外来)	高知県高知市城山町270	0888-33-4328
高知生協病院	高知県高知市口細山206-9	088-840-0123
国立高知病院	高知県高知市朝倉西町1丁目2番25号	088-844-3111
高知医科大学附属病院	高知県南国市岡豊町小蓮	088-866-5811

愛媛県		
宇和島社会保険病院(内科)	愛媛県宇和島市賀古町2-1-37	0895-22-5616
済生会今治病院	愛媛県今治市喜田村7-1-6	089-847-2500
松山赤十字病院(耳鼻科、内科)	愛媛県松山市文京町1	089-924-1111
愛媛県立中央病院(内科)	愛媛県松山市春日町83	089-947-1111
国立療養所愛媛病院(小児科)	愛媛県温泉郡重信町横河原町366	089-964-2411
愛媛大学医学部附属病院(第二内科)	愛媛県温泉郡重信町大字志津川	089-964-5111
鷹の子病院(耳鼻咽喉科)	愛媛県松山市鷹子町525-1	089-976-5551
愛媛生協病院	愛媛県松山市来住町1091-1	089-976-7001
福岡県		
総合病院医療法人原三信病院	福岡県福岡市博多区大博町1-8	092-291-3434
国立療養所南福岡病院(内科)	福岡県福岡市南区屋形原4-39-1	092-565-5534
九州大学医学部附属病院(内科)	福岡県福岡市東区馬出3-1-1	092-641-1151
千鳥橋病院(内科)	福岡県福岡市博多区千代5-18-1	092-691-2761
原土井病院(内科)	福岡県福岡市東区青葉6-40-8	092-691-3881
浜の町病院	福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目5-27	092-721-0831
睡眠呼吸センター福岡浦添クリニック(睡眠 けご病院(内科))	福岡県福岡市中央区六本松2-12-19 第百生命ビ 福岡県福岡市中央区誓固1-14-8	092-737-2111 092-741-6074
福岡通信病院	福岡県福岡市中央区薬院2丁目6番11号	092-741-8452
佐田病院	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-28	092-781-6381
福岡大学医学部附属病院(神経内科)	福岡県福岡市城南区七隈7-45-1	092-801-1011
西福岡病院(内科)	福岡県福岡市西区生の松原3-18-8	092-881-1331
二日市済生会病院(内科)	福岡県筑紫野市湯町2-9-1	092-923-1551
中間市立病院	福岡県中間市蓮花寺3-1-7	093-245-0981
新日鐵八幡記念病院(呼吸器科)	福岡県北九州市八幡東区春の町1-1-1	093-672-3176
恵友会 津田内科病院	福岡県北九州市小倉北区高坊2-8-32	093-921-0438
古賀病院21(内科)	福岡県久留米市	0942-35-2485
久留米大学病院(睡眠医療外来)	福岡県久留米市旭町67番地	0942-35-3311
聖マリア病院(呼吸器科)	福岡県久留米市津福本町422	0942-35-3322
古賀病院21	福岡県久留米市宮ノ陣3-3-8	0942-38-3333
国立療養所大牟田病院(内科)	福岡県大牟田市橋1044	0944-58-1122
清和会 長田病院(内科)	福岡県柳川市下宮永町166-5	0944-72-3501
高木病院(内科)	福岡県大川市酒見浦田141-11	0944-87-0001
社会保険田川病院	福岡県田川市上本町10-18	0947-44-0460
田川市立病院(内科)	福岡県田川市中央町1-1	0947-44-2100
佐賀県		
佐賀社会保険病院	佐賀県佐賀市兵庫南3丁目8-1	0952-28-5311
小柳記念病院(耳鼻咽喉科)	佐賀県佐賀郡諸富町諸富津230-2	0952-47-3255
織田病院	佐賀県鹿島市大字高津原4306	0954-62-4474
浦ノ崎病院(内科)	佐賀県伊万里市山代町立岩417	0955-28-3100
長崎県		
佐世保共済病院	長崎県佐世保市島地町10番17号	0956-22-5136
佐世保市立総合病院	長崎県佐世保市平瀬町9-3	0956-24-1515
京町内科病院	長崎県佐世保市本島町1-20	0956-25-2255
佐世保中央病院(内科)	長崎県佐世保市大和町15	0956-33-7151
県立成人病センター多良見病院(呼吸器科)	長崎県西彼杵郡多良見町北屋名896-2	0956-43-2111
国立療養所川棚病院(呼吸器科)	長崎県西彼杵郡川棚町下組郷2005-1	0956-82-3121
長崎市民病院(内科)	長崎県新地町6-39	095-822-3251
長崎県済生会病院(内科)	長崎県長崎市片淵1-13-26	095-826-9236
山下内科呼吸器科	長崎県長崎市千歳町10-2	095-841-8226
井上病院(内科)	長崎県長崎市宝町6-12	0958-44-1281
長崎大学医学部附属病院(熱研内科・内科)	長崎県長崎市坂本1-7-1	095-849-7200
虹ヶ丘病院(内科)	長崎県長崎市虹ヶ丘町1-1	095-856-1112
長崎百合野病院(内科)	長崎県西彼杵郡時津町元村郷1155-2	095-857-3360
熊本県		
再春荘病院(呼吸器科)	熊本県菊池郡西合志町須屋2659	096-242-1000
吉田病院	熊本県熊本市北千反畑2-5	096-343-6161
熊本大学医学部附属病院(呼吸器科)	熊本県熊本市本荘1-1-1	096-344-2111
NTT西日本病院(内科)	熊本県熊本市新屋敷1-17-27	096-364-6000
くわみず病院(内科/循環器系)	熊本県熊本市神水1-14-41	096-381-2248
熊本赤十字病院	熊本県熊本市長嶺南2-1-1	096-384-2111
上天草総合病院	熊本県上天草郡龍ヶ岳町高戸1419-19	0969-62-1122
大分県		
大分岡病院(内科)	大分県大分市西鶴崎3-7-11	097-522-3131
佐藤クリニック(睡眠呼吸障害センター/耳鼻 咽喉科、気管食道科)	大分県大分市金池町2丁目8-18	097-535-0480
大分医科大学附属病院(内科第3)	大分県大分郡挾間町医大ヶ丘1-1	097-549-4411
井野辺病院(内科)	大分県大分市府内町1-3-23	097-586-5522
宮崎県		
高千穂町国民健康保険病院	宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井435-1	0982-73-1700

竹内病院(内科)	宮崎県宮崎市霧島2-260	0985-26-0123
古賀総合病院(神経内科)	宮崎県宮崎市池内町数太木1749-1	0985-39-8888
鹿児島県		
八反丸病院(内科)	鹿児島県鹿児島市下竜尾町3-28	099-222-3111
高岡病院(内科)	鹿児島県鹿児島市照国町7-17	0992-26-1370
鹿児島厚生連病院	鹿児島県鹿児島市天保山22-25	099-252-9895
鹿児島生協病院(内科)	鹿児島県鹿児島市谷山中央5丁目20-10	099-267-1455
鹿児島大学医学部附属病院(第三内科)	鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-5111
医療法人クレアール指宿鯨島病院	鹿児島県指宿市湯の浜1-11-29	0993-22-3079
牧瀬内科クリニック	鹿児島県曾於郡大崎町神領2394-1	0994-77-2121
沖縄県		
名嘉村クリニック	沖縄県浦添市伊祖4-2-1	098-870-6600
与那原中央病院(内科)	沖縄県島尻郡与那原町2905	098-945-8101

国海働第 120 号－2
平成 15 年 3 月 7 日

各地方運輸局海上安全環境部長
神戸運輸監理部海上安全環境部長
沖縄総合事務局運輸部長 } 殿

(国土交通省) 海事局船員労働環境課長

船員の健康管理等について

標記について、去る 2 月 26 日、山陽新幹線岡山駅で運転士が居眠り状態で、所定停止位置の手前で停止するという事案が発生し、これについては、医学的精密検査の結果、当該運転士は、「睡眠時無呼吸症候群」であると診断された。

この事案については、陸海空の各交通機関共通の問題としてとらえ、船舶においても「睡眠時無呼吸症候群」等による事故を防止するため、各関係団体に対して（別紙）のとおり通知したところである。各地方運輸局、神戸運輸監理部及び沖縄総合事務局においても関係部署において、通知の内容を周知されるとともに、特に「睡眠時無呼吸症候群」に注意するよう、雇入契約の公認時やその他受付窓口において、船員及び船舶所有者に対し注意喚起するとともに、運航事業者に対して、船員の健康管理等について必要な措置を講じるよう、適切に指導されたい。

国海働第 120 号
平成 15 年 3 月 7 日

(社) 日本船主協会 会長
日本内航海運組合総連合会 会長
(社) 日本旅客船協会 会長
(社) 日本外航客船協会 会長
(社) 大日本水産会 会長

殿

国土交通省海事局船員労働環境課長

船員の健康管理等について

平素より、海事行政に関しまして御理解、御協力を賜り、感謝申し上げます。

船員の健康管理等については、航海の安全を確保するため、日頃より、定期的に船員の健康検査を実施し、航海当直を担当する乗組員の疲労の防止、休息時間の確保等に関する基準の遵守を図るとともに、船員の労働安全衛生の確保に関する活動等を通して、船舶所有者、船員及び行政機関が三者一体となって遺漏なきを期して取り組んでいるところです。

一方、去る 2 月 26 日、山陽新幹線岡山駅で運転士が居眠り状態で、所定停止位置の手前で停止するという事案が発生し、これについては、医学的精密検査の結果、当該運転士は、「睡眠時無呼吸症候群」であると診断されました。

つきましては、この事案については、陸海空の各交通機関共通の問題としてとらえ、船舶についても「睡眠時無呼吸症候群」等による事故を防止するため、これらの症状に対する認識を新たにするとともに、船員各自又は相互間で注意喚起を促すなど適切な対応が図られるよう貴団体傘下の会員の方々に周知していただきますようよろしくお願いいたします。

平成 15 年 3 月 27 日

航空局技術部乗員課

睡眠時無呼吸症候群への対応について

1. 航空関係者に通達を発出し、注意喚起及び健康管理の徹底等を図った（通達の主旨は以下のとおり）

（1）航空事業者、操縦士

- ① S. A. S. が航空業務の実施に支障をきたすおそれのある疾患であり、航空身体検査証明基準上も不適合であることを周知徹底。
- ② その一方で、適切な管理を受けることを条件に、S. A. S. であっても航空身体検査証明を発給された事例もあることを紹介。
- ③ このため、日常の健康管理において S. A. S. の徴候、併発症等に十分注意し、S. A. S. 等が疑われる場合は精密検査を受けることを指示。
- ④ 病的ではない睡眠不足等については、航空身体検査基準上不適合ではないものの、安全上の支障のないよう、日常の健康管理に努めるよう指示。
- ⑤ 特定本邦航空運送事業者、通勤ター会社については、期日を定めて、本件への対応ぶりについての報告を指示。

（2）指定航空身体検査医（国土交通大臣の指定を受け、航空身体検査証明を行う医師）

上記（1）①及び②に加え、航空身体検査の実施に当たって、S. A. S. 等に十分注意して、申請者の既往症のチェック及び問診を実施し、S. A. S. 等が疑われる場合は精密検査を受けさせ、その結果を踏まえて判定を行うよう指示。

2. S. A. S. に関する研究の実施

（財）航空医学研究センターにおいて、航空業務における S. A. S. の影響、健康管理の際の留意点、航空身体検査時の留意点等について調査研究を開始したところであり、その結果を踏まえ、さらに航空関係者に必要事項を通達する予定。

国空乗第1662号
平成15年3月14日

特定本邦航空運送事業者 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなる。

このため、貴社におかれても、航空機乗組員における S.A.S.等の日中の傾眠を伴う疾患の防止のため、下記の対応をとられるとともに、4月4日（金）までに貴社においてとられた対応について報告されたい。

なお、指定航空身体検査医及び航空身体検査指定機関に対しても、航空身体検査実施に当たって、注意を喚起しているところであり、当該文書の写しを添付するので参考にされたい。

記

1. S.A.S.は、日中の傾眠や注意集中力、持久力の低下等を伴うものであり、航空法施行規則別表第四第14号「総合 航空業務に支障をきたすおそれのある心身の欠陥がないこと」に照らして不適合とするべき疾患であることを改めて認識するとともに、貴社所属の航空機乗組員に周知徹底すること。
2. 一方、SASと確定診断を受けた操縦士等であっても、CPAPの装着等の治療によって症状が改善すれば、当該治療の継続、定期的な睡眠ポリグラフ等を条件に大臣判定合格とした事例があり、SASであることが、直ちに将来に渡って航空業務が実施できなくなることを意味するものではないことも、併せて周知すること。

3. S.A.S.は、いびき、肥満等があるものに多く発症するほか、循環器系の疾患等を併発しやすいことにも留意しつつ、貴社所属の航空機乗組員について日中の傾眠や睡眠障害の有無等のモニターに努めること。
4. 上記3.の結果、S.A.S.等の睡眠障害やナルコレプシーといった日中傾眠を伴う疾患が疑われる航空機乗組員については、速やかに専門医による精密検査を受検し、確定診断を得ること。
5. なお、病的ではない不眠や睡眠不足については、航空身体検査証明上は不適合ではないものの、業務中眠気を催すことも考えられることから、安全上の支障のないよう、航空機乗組員の日常の健康管理及び指導に努められたい。

以上

国空乗第1662号
平成15年3月14日

地方航空局 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなる。

このため、航空事業者、操縦士団体等に対して、別添の通り文書指導を行ったので、了知ありたい。

また、貴局所管の航空運送事業者のうち、路線を定めて旅客運送を行っている者による本件に関する対応ぶりについて、4月25日（金）までにとりまとめの上、報告ありたい。

国空乗第1662号
平成15年3月14日

全日本航空事業連合会 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなる。

このため、特定本邦航空運送事業者に対して別紙のとおり通達したところであるが、貴連合会におかれても、航空機乗組員における S.A.S.等の日中の傾眠を伴う疾患の防止のため、貴連合会傘下の事業者について下記の対応をとられるよう周知ありたい。

なお、指定航空身体検査医及び航空身体検査指定機関に対しても、航空身体検査実施に当たって、注意を喚起しているところであり、当該文書の写しを添付するので参考にされたい。

1. S.A.S.は、日中の傾眠や注意集中力、持久力の低下等を伴うものであり、航空法施行規則別表第四第14号「総合 航空業務に支障をきたすおそれのある心身の欠陥がないこと」に照らして不適合とするべき疾患であることを改めて認識するとともに、貴社所属の航空機乗組員に周知徹底すること。
2. 一方、SASと確定診断を受けた操縦士等であっても、CPAPの装着等の治療によって症状が改善すれば、当該治療の継続、定期的な睡眠ポリグラフ等を条件に大臣判定合格とした事例があり、SASであることが、直ちに将来に渡って航空業務が実施できなくなることを意味するものではないことも、併せて周知すること。

3. S.A.S.は、いびき、肥満等があるものに多く発症するほか、循環器系の疾患等を併発しやすいことにも留意しつつ、貴社所属の航空機乗組員について日中の傾眠や睡眠障害の有無等のモニターに努めること。
4. 上記3.の結果、S.A.S.等の睡眠障害やナルコレプシーといった日中傾眠を伴う疾患が疑われる航空機乗組員については、速やかに専門医による精密検査を受検し、確定診断を得ること。
5. なお、病的ではない不眠や睡眠不足については、航空身体検査証明上は不適合ではないものの、業務中眠気を催すことも考えられることから、安全上の支障のないよう、航空機乗組員の日常の健康管理及び指導に努められたい。

以上

国空乗第1662号
平成15年3月14日

自家用操縦士団体等 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなる。

このため、貴（団体）におかれても、航空機乗組員における S.A.S.等の日中の傾眠を伴う疾患の防止のため、貴団体所属の操縦士等に対して下記の対応を周知徹底されたい。

なお、指定航空身体検査医及び航空身体検査指定機関に対しても、航空身体検査実施に当たって、注意を喚起しているところであり、当該文書の写しを添付するので参考にされたい。

記

1. S.A.S.は、日中の傾眠や注意集中力、持久力の低下等を伴うものであり、航空法施行規則別表第四第14号「総合 航空業務に支障をきたすおそれのある心身の欠陥がないこと」に照らして不適合とするべき疾患であることを改めて認識すること。
2. 一方、SASと確定診断を受けた操縦士等であっても、CPAPの装着等の治療によって症状が改善すれば、当該治療の継続、定期的な睡眠ポリグラフ等を条件に大臣判定合格とした事例があり、SASであることが、直ちに将来に渡って航空業務が実施できなくなることを意味するものではないこと

3. S.A.S.は、いびき、肥満等があるものに多く発症するほか、循環器系の疾患等を併発しやすいこと、症状として日常における日中の傾眠傾向や睡眠障害があることに留意して自己の健康管理に努めること。
4. 上記3.の結果、S.A.S.等の睡眠障害やナルコレプシーといった日中傾眠を伴う疾患が疑われる場合は、速やかに専門医による精密検査を受検し、確定診断を得ること。
5. 上記を踏まえ、航空身体検査受検時における既往症の申告及び問診に進んで協力すること。
6. なお、病的ではない不眠や睡眠不足については、航空身体検査証明上は不適合ではないものの、業務中眠気を催すことも考えられることから、安全上の支障のないよう、日常の健康管理に努めること。

以上

国空乗第1662号
平成15年3月14日

指定航空身体検査医、航空身体検査指定機関 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなる。

このため、航空身体検査証明の適切な運用を図り、航空機乗組員におけるS.A.S.等の日中の傾眠を伴う疾患の防止のため、下記の対応を講じられたい。

記

1. 下記について、貴機関において航空身体検査証明関係事務に従事している関係者に周知徹底すること。
 - (1) S.A.S.は、日中の傾眠や注意集中力、持久力の低下等を伴うものであり、航空法施行規則別表第四第14号「総合 航空業務に支障をきたすおそれのある心身の欠陥がないこと」に照らして不適合とするべき疾患であること
 - (2) 一方、S.A.S.と診断を受けた操縦士等であっても、CPAPの装着等の治療によって症状が改善すれば、当該治療の継続、定期的な睡眠ポリグラフ等を条件に大臣判定合格とした事例があること。
2. S.A.S.は、いびき、肥満等があるものに多く発症するほか、循環器系の疾患等を併発しやすいことにも留意しつつ、航空身体検査の際に、既往症のチェックを十分注意して行うとともに、問診においても、日中の傾眠傾向や睡眠障害の有無等を確認すること。

3. 上記2.の結果、S.A.S.等の睡眠障害やナルコレプシーといった日中傾眠を伴う疾患が疑われる航空機乗組員については、速やかに専門医による精密検査を受検させ、確定診断を得ること。また、航空身体検査証明に係る判定は、専門医による診断が得られてから行うこと。
4. なお、病的ではない不眠や睡眠不足については、航空身体検査証明上は不適合ではないものの、業務中眠気を催すことも考えられることから、安全上の支障のないよう、航空身体検査証明申請者の指導に努められたい。
5. 上記に関して不明な点等があれば、適宜、(財)航空医学研究センターに設置されている航空身体検査相談窓口に照会されたい。

以上

国空乗第1663号
平成15年3月14日

(財)航空医学研究センター専務理事 あて

国土交通省航空局技術部
乗員課長

睡眠時無呼吸症候群等の防止について

本年2月26日に発生した山陽新幹線における運転士の居眠りについては、当該運転士が睡眠時無呼吸症候群（以下「S.A.S.」という。）であったことが確認されたところであるが、航空機の運航に従事している航空機乗組員において同種事例が発生した場合には、直ちに安全性に大きな影響を及ぼすこととなります。

S.A.S.については、日中の傾眠や注意力の低下等を伴うものであり、航空法施行規則別表第四第14号「総合 航空業務に支障をきたすおそれのある心身の欠陥がないこと」に照らして不適合とするべき疾患であるが、航空関係者におけるS.A.S.に関する知見は必ずしも十分なものとなっていないのが現状です。

このため、貴センターにおいて、下記事項について調査、研究の上、当局にその結果を報告するとともに、必要に応じてホームページや乗員健康サーキュラー等により関係者に周知するよう御願います。

- (ア)航空業務と睡眠時無呼吸症候群等の日中傾眠を伴う疾患との関係
- (イ)S.A.S.かどうかの一次スクリーニングのための航空機乗組員に対する簡便なチェック方法
- (ウ)航空機乗組員が自己の健康管理に際して留意すべき事項
- (エ)航空会社等が操縦士の健康管理を行うに当たって留意すべき事項
- (オ)指定医等が航空身体検査を行うに当たって留意すべき事項